

PBLガイドブック（高校版）Webサイト 実践事例報告書

1 学校名（ 岡山県立岡山南高等学校 ）

2 総合的な探究の時間の名称（ 電子商取引 ）

※総合的な探究の時間の実践例ではない場合は、教科・科目名等を記入してください。

3 実施学年（ 3 年 ）

4 事例の概要（いずれかに（複数でも可）に○をしたのち、その概要を記入してください。）

1 課題の設定	○	5 まとめ・表現	○
2 情報の収集		評価、進路指導に関するもの	
3 整理・分析		その他（ ）	
4 課題解決に向けた実践	○		

情報デザインの基礎知識や表現方法及びその技術を適切に活用し、問題解決のために、情報を整理し、目的や意図を持った情報を受け手に対して分かりやすく伝達する力を養うことをテーマに学習に取り組んだ。

5 ねらい

Illustrator を使用し、目的や受け手の状況に応じて伝達する情報を、年齢、言語や文化及び障害の有無などに関わりなく伝える方法について学ぶ。

6 工夫点

Illustrator を使用するとき、図形の組み合わせを利用・応用して（結合、型抜き、多角形ツール）アイコン（天気予報・料理）を作成しながら、総合実践の企業ロゴを作成した。AdobeExpress を使用して、ポスター・チラシ・フライヤーを作成した。情報デザインの考え方、ロゴデザインで学んだデザインアイコンなどの挿入方法、静止画の背景を削除し加工を加えた。そして、Illustrator 等 Adobe のアプリ全てに共通しているレイヤー・配色・フォントについて学んだ。情報をどのようにデザインし、ビジネスの広告・広報活動として何を伝えようとするのか、デザイン設計をおこなった後に本校で行われた卒業制作展に出店する課題研究の講座ごとのポスターの作成に入った。目的を明確にして、適切かつ効果的な情報デザインの考え方や方法に基づいて表現することができた。

7 苦労した点（課題をどのように解決したか）

企業ロゴの基本的な考え方を学び、自分の企業ブランディングについて企画した。ポスターについては、目的を明確にして、適切かつ効果的な情報デザインの考え方や方法について学習した。